



# さかい通信

## 2021 夏号

新型コロナウイルスの感染によりお亡くなりになられた皆さまに哀悼の意を捧げるとともに、傷病中の皆さまの一日も早い回復を御祈り申し上げます。

また今日まで、医療の最前線で働いてくださっております医療従事者をはじめ、介護士や保育士、スーパーや公共交通機関、清掃業、配送業など全てのエッセンシャルワーカーの皆さまへ、改めて感謝を申し上げます。



去る6月16日、千葉市議会「令和3年 第二回定例会」において、一般質問を行いました。以下のサイトにて、録画放送がご覧になれます。ぜひご覧下さい!

[www.chiba-city.stream.jfit.co.jp](http://www.chiba-city.stream.jfit.co.jp)

議員名「酒井伸二」で検索ください!

### ◆ワクチン接種の円滑な運営を!

新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種が進んでおります。現在、市内約350ヶ所の医療機関での個別接種を中心に、状況に応じ集団接種会場を拡充する方針で実施されております。

(6月25日時点の高齢者の1回以上の接種率は60.2%、全人口では同28日時点で17.4%と、県内他市、全国と比しても順調に推移していると言えます。)

(6月16日に行った) 議会質問では、64歳以下の接種券の配布時期や接種の進め方を問うとともに、(高齢者枠では電話予約が中心であったが) 各医療機関におけるインターネット予約の環境整備を求めたほか、子どもたちと接触する機会の多い保育士、幼稚園教諭、教員等への優先接種を求めました。

(皆さまのお手元にこの通信が届く頃には、優先接種の考え方が明らかになるとともに、インターネット予約の環境も改善されていることを願います。)

7月中には全員分の接種券が配布される見込みです。千葉市内での接種については、市ホームページを参照頂くか、**市コールセンター(0120-57-8970)**までお問い合わせください。また、国や県の集団接種、職域接種などもご活用ください。



会場となった蘇我コミュニティセンター



千葉市  
ホームページ

### ◆県都政令市と県の連携による相乗効果を!

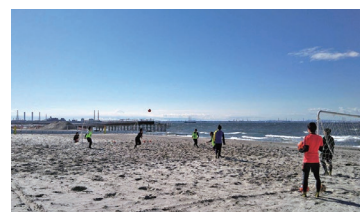
先の知事選、市長選の結果、過去に千葉市政において市長、副市長の関係にあった両リーダーがそれぞれのポジションに就いたことにより、県と市の連携が一層進むことが期待されます。県都政令市の充実、発展は間違いなく県全体の潤いにも寄与する(=相乗効果をもたらす)と訴え、今後の取り組みを伺いました。

当局からは「様々な分野で協力することにより効果を圏域全体波及させることができ、本市の更なる発展につながる」「水道事業の統合や消防ヘリの協同運行のほか協議すべきテーマを精査する」「(未解決の) 重度心身障害者児医療費助成事業等の適正化についても状況の改善を図る」との答弁がありました。

### ◆都市公園の魅力向上を!

8年前に「海辺のランドデザイン」策定を提案。その後策定された同ランドデザインに基づき、稲毛海浜公園等での民間活力による事業(バーベキュー場、グランピング施設など)が進められております。事業進捗を確認したほか、新たな魅力向上策としてビーチスポーツの振興を求めました。

当局からは、ジャパンビーチゲームズフェスティバルの誘致継続や環境の整備など、ビーチスポーツの振興に取り組むとの答弁がありました。



ビーチサッカーを楽しむ若者(いなげの浜)

# 動物愛護行政を巡って

ここ数年、動物愛護に関わる団体、市民の皆さまからお話を伺う機会が多く、今回の議会質問では大々的に取り上げました。動物虐待のほか、野良猫への対応や多頭飼育崩壊など、つまるところは人、社会の問題であります。また、教育・文化の問題でもあるとの視点から、市動物保護指導センターのあり方を問うとともに、地域猫活動への支援強化、災害時のペット同行避難体制の充実、不適切飼養者への対応力強化を求めました。



千葉市動物保護指導センターにて

他方、動物との共生を巡り「動物福祉」(\*)が注目されております。「動物愛護」という精神的なものに対し、より科学的にあるべき接し方をとらえたものです。「かわいがる」=「福祉に配慮している」とは言い切れず、しつけよりもストレスマネジメント、人間の側が行動を変え、動物の環境を整えていくことが問われております。自治体のセンターとして、飼養におけるそうした模範の実践を求めました。

動物愛護管理法の目指すところは、伴侶動物との適切な付き合い方を社会に浸透させ、自治体のセンター等に「収容される動物がいなくなる社会」であるとの思いで、今後も取り組んでまいります。

※「動物が精神的・肉体的に十分健康で、環境とも調和している」状態で、その指標として5つの自由が示されております。「飢え・渇きからの自由」「不快からの自由」「痛み・負傷・病気からの自由」「本来の行動が取れる自由」「恐怖・抑圧からの自由」で、1960年代にイギリスで提唱され、国内では9年前の法改正時によろやく、基本原則として明記されました。

## 声を形に

## 市政の話題

本年4月、国交省は「改良すべき踏切道」として新たに全国93カ所を指定。市内では、村田町の「生浜踏切」と蘇我町の「第一鎌取踏切」が指定されました。昔年の課題が前進です。

議会質問では、「生浜踏切」から順に着手する予定と聞かすが、「第一鎌取踏切」は交通量が増加傾向にある他、近隣に保育園が新設されるなど周辺に子どもたちも多いことから、同時施工など早期の改良を求めました。早期実施を求め、引き続き取り組んでまいります。



蘇我町の第一鎌取踏切



村田町の生浜踏切



## 速報 / 中小企業向けの支援金

国や県の「一時支援金」「月次支援金」「感染拡大防止対策協力金」の対象とならない事業者向けの、新たな支援が実施されております。詳細は右記の臨時相談窓口へ。

②の7月分は8月1日から、  
③は7月下旬から受付開始。  
その他は受付開始済。

① 千葉市中小企業者一時支援金  
(令和3年1～3月の売上減20%～50%未満) **15万円**

② 千葉市中小企業者月次支援金  
(4～7月の売上減20%～50%未満) **各月5万円**

③ 千葉県中小企業等事業継続支援金  
(4～7月の売上減30%～50%未満) **法人20万円、個人10万円**

## 事業者向け臨時相談窓口

(中小・個人事業主向け 国・県・市の支援内容相談)  
平日 9:00～17:00 **043-245-5898**

## 千葉市役所コールセンター

(各種制度、手続、施設等に関する問い合わせ)  
平日 8:30～21:00  
(土日祝は17:00まで) **043-245-4894**

## 心のケア相談

(不安や不眠、憂うつな気持ちが続いている方)  
平日 9:00～17:00 **043-204-1582**

平日 17:00～21:00  
土日祝 13:00～17:00 **0570-010-400**

※SNS(LINE)による相談



市政に関するご意見、ご要望など、みなさまの声をお聞かせください。

千葉市議会議員 **酒井 伸二**

〒260-0822 千葉市中央区蘇我3-5-14

Tel/Fax. **043-268-7120**

ホームページは「酒井伸二」で検索ください! <http://www.facebook.com/sakai.cc> e-mail:sakai\_chiba@ko-mail.jp

ホームページは  
こちらから▼

